

リニア駅周辺整備 ワークショップだより

平成 30 年 10 月発行

vol. 4

●第4回リニア駅周辺整備ワークショップを開催しました！

9月25日に第4回目となる「リニア駅周辺整備ワークショップ」を開催しました。当日は初参加の方、高校生を含む、総勢30名にご参加いただきました。

今回は、第3回ワークショップを踏まえてブラッシュアップした計画案をもとに、これまで3回にわたって議論をしてきた「大切にすべきこと」が反映されているのかを確認しました。

開催実績

- ◆日時：平成30年9月25日（火）
18:30～21:00
- ◆会場：飯田市役所
- ◆参加者数：30名（初参加6名、高校生3名）



■意見交換の様子

●ワークショップで出された主な意見

意見交換では、「シンボルになりそうだ」「ワクワクするような空間となった」などの声が上がリ、検討が必要な部分はあるものの、全体的にはワークショップの成果として、みなさんの賛同をいただきました。

これまでのワークショップを踏まえた「大切にすべきこと」

- 1) アクセスやバリアフリーに優れた交通環境
- 2) 地域住民や来訪者の居場所となり、豊かな時間を過ごせる駅前空間
- 3) 伊那谷の風景に溶け込み、その魅力を引き出す駅前空間
- 4) 様々な人のつながりと、伊那谷全域へと誘い出すきっかけをつくる駅前空間
- 5) 時代を先取りし、変化に対応できる計画

皆様からのご意見（抜粋）

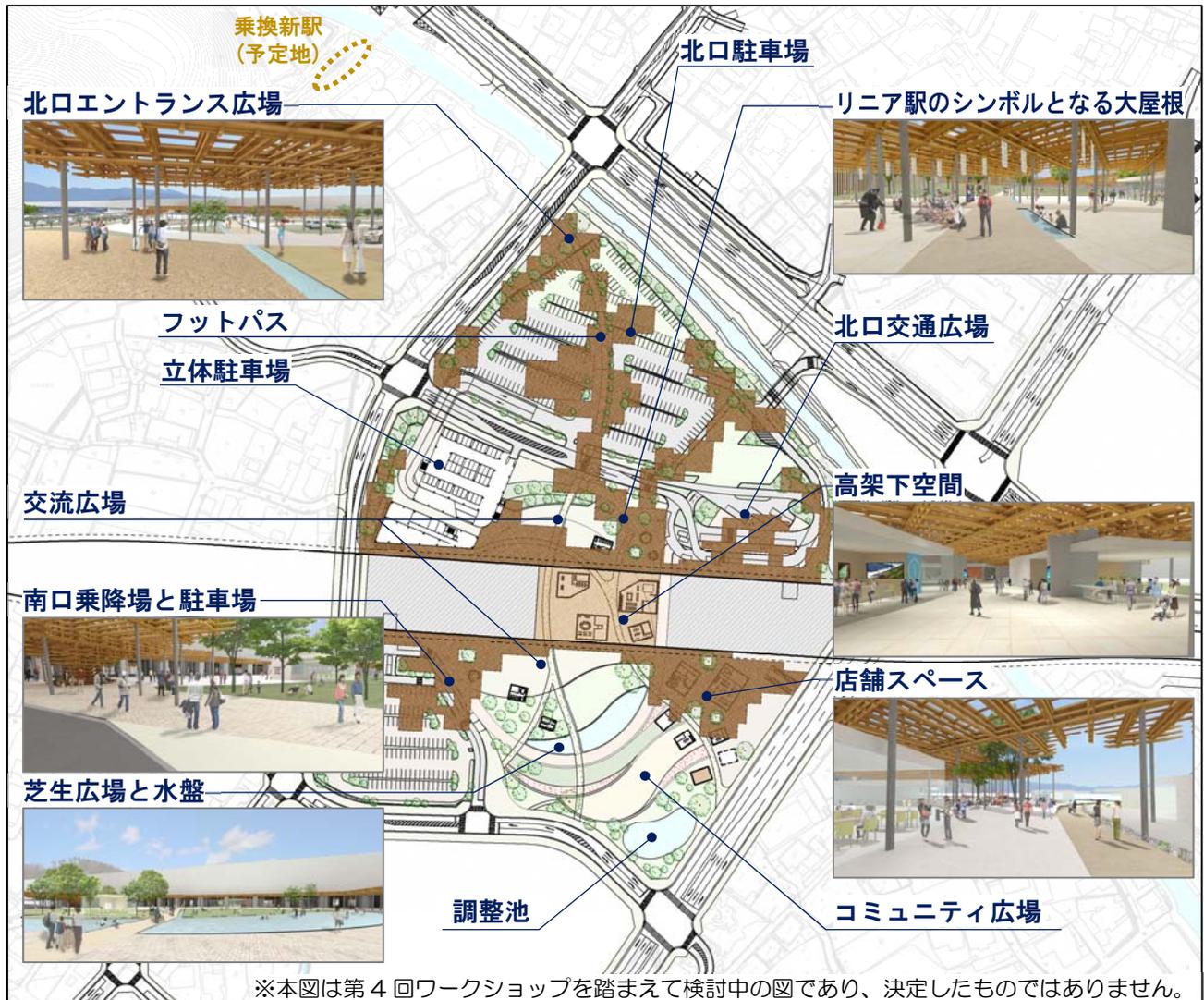
良いと思う	検討が必要（希望・アイデアなど）
<ul style="list-style-type: none">• 雨に濡れずに乗換えができる• 大きな建物がなく、分棟になっている• 公園の中に駅があるイメージ• 歩きたくなる雰囲気がある• 木の屋根によってリニア構造物が隠れる• 屋根の材料として地域の間伐材を用いている• 緑が多い（他の駅にはない）• 水が活かされている• 起伏のある地形を活かしている• 木材利用による資源循環へのチャレンジ• 将来を想定している など	<ul style="list-style-type: none">• 屋根の範囲• 年間を通じた水の利用方法• 落ち葉の使い方の工夫• 花、果樹を活かす方法• 地域の伝統的な建築の活用• 地域の文化を見せる工夫• 駅で完結せず、周辺地域へいざなう工夫• 乗換え新駅へのアクセス方法• 店舗などが継続される方法 など

●リニア駅周辺空間の計画案

これまでの4回のワークショップの成果としてリニア駅周辺空間の計画案をまとめました。計画案の詳しい説明については飯田市ホームページをご覧ください。

飯田市第4回リニア駅周辺整備デザイン会議

検索



※本図は第4回ワークショップを踏まえて検討中の図であり、決定したものではありません。

●今後の予定

第5回ワークショップの開催について

▶テーマ(予定)

計画案の考え方を整理したデザインノートについて

▶開催日時

平成30年12月中旬(平日の夜を予定)

✓参加者募集について

第5回が今年度の最終回となりますが、初めての方も参加いただけます。

あなたもリニア駅周辺のあり方を一緒に考えませんか？

詳細は市HPや広報などでお知らせします。



問い合わせ先 飯田市役所 リニア推進部 リニア整備課

☎ : 0265 (22) 4511 内線 3334

FAX : 0265 (22) 5371

✉ : linear-seibi@city.iida.nagano.jp